



FCO-OP

発行日 2020年11月15日

発行者 暮らし見直し委員会

LPA活動

発行責任者 阿部 孝子

No. 168

# 子どもの金銭教育

(中・高校生)

中・高校生になると、交友関係や行動範囲も広がってきます。子どもが大きくなるにつれ、子どもの生活に親の目が届きにくくなっていきます。子ども自身が正しい知識を持ち、自立できるように、金銭教育を行っていきましょう。

## ★家族で“お金の話”をする機会を作る。

- 昔は、家庭内でも外でも「お金の話」はタブー視されていましたが、そうなるとなかなか子どもへの「金銭教育」ができません。社会に出る前に、家族内でも日常的にお金の話をしましょう。
- 生活費（食費・水道光熱費・住居費・通信費など）は、いくらかかるのか？ など

## ★進路を考える時に、教育費についても家族で話し合う。

- 子どもが自分の夢をかなえるのに、どれくらい費用がかかるのか？  
家庭の状況はどうなのか？について話し合う。
- 奨学金について調べる。



## ★お金に関する正しい知識を身につける。

- 「お金」は、どのようにして入ったり出たり、また廻っていくのか？金融の仕組みを知り、社会生活における労働、消費、また社会保障や貯蓄、投資等の基礎的な知識を身につけ、多様化する社会に対応できるようになりましょう。

子どもの成長とともに、スマートフォンの携帯率も高くなります。スマートフォンでは現金以外の「キャッシュレス」など、支払方法も多様化してきています。

お金は一生付き合うものなので、金銭トラブルに巻き込まれないためにも金銭教育を行っていきましょう。



LPAは組合員の「暮らしの安心・安全」を守るお手伝いをしています。

【お問い合わせ】 エフコープ 組合員活動部内 LPA活動事務局

TEL: 092-947-9003 FAX: 092-947-9192